

令和3年度 特定保健指導等プログラム研修会【専門職編】【中・上級編】 及び保健事業に関する研修会について

前回(第3回 本部会)の協議結果(1)

令和3年度 特定保健指導プログラム研修会【初級編】【専門職編】【中・上級編】、保健事業に関する研修会に関し、新型コロナウィルス感染症拡大防止策も踏まえながら、『①開催の可否、②開催形式、③開催時期、④開催回数』の4点についてご協議いただいた。協議結果は下記のとおりである。

	特定保健指導等 プログラム研修会 【初級編】	特定保健指導等 プログラム研修会 【専門職編】	特定保健指導等 プログラム研修会 【中・上級編】	保健事業に関する研修会
①開催の可否	開催			
②開催形式 【※1】	(1)集合研修 + (2)集合研修をライブ配信 + (3)集合研修のライブ配信を録画し、後日配信 (東京都保険者協議会ホームページの研修会専用サイトに外部の動画配信サイトへ遷移するリンクを張り、期間限定で動画配信を行う)			
③開催時期 【※2】	6～7月頃	8～9月頃	10～11月頃	12月頃
④開催回数	1回(1日のみ)			

【※1】最大限実施した場合の形式を掲載しており、状況に応じ変更になる可能性がある。

【※2】例年実施していた時期であり、令和3年度においては各研修会の開催を組み合わせて実施する可能性があるため、開催時期は変更になることがある。(令和2年度の実施状況は、P.11『参考』を参照)

前回(第3回 本部会)の協議結果(2)

令和3年度 特定保健指導等プログラム研修会【初級編】については、テーマ及び講師候補についてご協議いただいた。

協議結果は、下記のとおりである。

- (1)特定健康診査・特定保健指導の概要 (2)特定健康診査・特定保健指導における運動・身体活動指導のポイント
- (3)糖尿病重症化予防 (4)歯科保健事業

本日の協議内容(1)

【初級編】の開催形式・テーマについて

【初級編】の開催形式については、『(1)集合研修(2)集合研修をライブ配信(3)集合研修を録画し、後日配信』の3つの形式を実施することを検討していたが、現在新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言が発令されており、今後の状況も不透明である。

研修会参加者アンケートより、【初級編】については新任・異動者等が早い時期に学ぶことが出来るよう、例年の集合研修の実施月である6月より以前の開催を希望する意見があるが、一方で業務が繁忙期であるため、出張を伴う集合研修は早い時期に開催されても参加が出来ない可能性があるという意見もある。

また、コロナ禍の中で、リアルタイム研修を開催するために、複数の講師に対し同日での日程調整を行うことは困難が想定される。

以上のことから、令和2年度と同様『事前に講義動画を撮影し、期間限定で動画配信を行う(6月より早い時期での配信開始を前提に調整)』こととしてはどうか。

さらに、早期に動画配信を行う場合について、複数の講師間で同時に調整を進めていくことは時間等の制約が想定されることから、【初級編】で挙げられた4テーマを、『【初級編】3テーマ／【他の研修会】1テーマ』に分けることとしてはどうか。

事務局案

- (1)特定健康診査・特定保健指導の概要 (2)特定健康診査・特定保健指導における運動・身体活動指導のポイント
- (3)糖尿病重症化予防

◎歯科保健事業は、『保健事業に関する研修会』のテーマ候補として取り上げることを想定

開催形式については、【初級編】と同様、特定保健指導プログラム研修会【専門職編】【中・上級編】、保健事業に関する研修会の開催形式についても、今後の新型コロナウイルスを取り巻く状況に応じて変更となる可能性がある。

本日の協議内容(2)

特定保健指導プログラム研修会【専門職編】【中・上級編】、保健事業に関する研修会のテーマ及び講師候補についてご協議いただきたい。

参考

次ページ以降に、

- ① 11月6日付のメールにて委員の方に調査し内容を取りまとめた「委員事前調査結果」
- ② ①及び「研修会参加者のアンケートご意見」を踏まえて作成した事務局案 を掲載

【専門職編】

- ① 委員事前調査結果(P.4~5)
- ② 事務局案(P.6)

【中・上級編】

- ① 委員事前調査結果(P.7)
- ② 事務局案(P.8)

【保健事業に関する研修会】

- ① 委員事前調査結果(P.9)
- ② 事務局案(P.10)

事務局案

テーマ候補	案とした理由
<p>特定保健指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン、ICTを活用した保健指導 ・継続的支援 ・リピーター対策 ・コロナ禍における保健指導の実施工夫点等 <p>◎専門職が対象のため、実践的な内容を含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○委員ご意見の中で、特定保健指導の分野に関する内容が多かったこと。 ○令和2年度【専門職編】参加者アンケートにおいて、特定保健指導に関する課題を挙げた保険者が多かったこと。 (主に挙げられた課題は『オンライン、ICT』『無関心層へのアプローチ』『継続的支援、脱落者対策』『リピーター対策』『コロナ禍における保健指導』) ○特定保健指導の実施率向上は、保険者にとって喫緊の課題であること。

講師候補		案とした理由
所属	氏名	
<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社ウェルネスライフ サポート研究所 代表取締役 ・東邦大学看護学部 非常勤講師 	加倉井 さおり氏	<ul style="list-style-type: none"> ○平成28年度【専門職編】において講師を務めていた(テーマは『やる気を引き出す勇気づけの保健指導とは』)、実践的な指導も含めた講義内容が参加者から大変好評であったこと。 ○特定保健指導について、保険者が課題としている内容(『オンライン、ICT』『対象者のモチベーションの向上・維持』等)について幅広くご講義いただける講師であること。
ヒューマンハピネス株式会社 (産業医／アドラー心理学講師／医学博士)	上谷 実礼 氏	<ul style="list-style-type: none"> ○特定保健指導について、保険者が課題としている内容(『オンライン、ICT』『勇気づけのコミュニケーション』等)について幅広くご講義いただける講師であること。さらに、『保健指導や面談に活かすためのアドラー心理学』についてご講義いただけること。 ○他県国保連合会をはじめとして、行政、企業、病院、健康保険組合などで多数の講演実績があること。

事務局案

テーマ候補	案とした理由
<p><u>特定保健指導</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施率の向上のための取り組み、効果的なアプローチ方法 ・初回面談の分割実施の事例紹介とメリット・デメリット ・コロナ禍における保健指導の実施工夫点等 <p>◎事例紹介を含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○委員ご意見の中で、特定保健指導の分野に関する内容が多かったこと。 ○令和2年度【中・上級編】参加者アンケートにおいて、特定保健指導に関する課題を挙げた保険者が多かったこと。 (主に挙げられた課題は『オンライン、ICT』『無関心層へのアプローチ』『継続的支援、脱落者対策』『リピーター対策』『コロナ禍における保健指導』) ○上記アンケートにおいて、事例の共有を求める要望が多くあり、分野では特定保健指導に関する要望が多かったこと。 ○特定保健指導の実施率向上は、保険者にとって喫緊の課題であること。

講師候補	案とした理由	
所属	氏名	
帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 研究科長・教授	福田 吉治 氏	<ul style="list-style-type: none"> ○令和2年度【中・上級編】において講師を務めていただいており(テーマは『特定保健指導のこれまでとこれから～実施率をあげるためのポイントと工夫～』)、事例紹介も含めた講義内容が参加者から大変好評であったこと。 ○特定保健指導について、保険者が課題としている内容について幅広くご講義いただける講師であること。
公益社団法人地域医療振興協会 ヘルスプロモーション研究センター センター長	中村 正和 氏	<ul style="list-style-type: none"> ○平成30年度、令和元年度【初級編】において講師を務めていただいており、テーマは『喫煙・禁煙』であったが、講義内容がとても分かりやすいと大変好評であったこと。 ○特定健康診査・特定保健指導について、第一人者の方であり、保険者が課題としている内容について幅広くご講義いただける講師であること。

事務局案

テーマ候補	案とした理由
<p><u>歯科保健事業について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科に関する基礎的な知識 ・糖尿病改善の好事例 ・日常の口腔ケア <p>等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○令和3年度【初級編】のテーマに関する協議において、歯科保健事業は保険者が今学ぶべきテーマとして選定されたこと。なお、P.2に記載のとおり、令和3年度【初級編】のテーマ数の見直しにより、【初級編】と同様に全職種が対象である【保健事業に関する研修会】で取り扱うこととしてはどうか。 ○委員ご意見より、令和3年度【保健事業に関する研修会】のテーマ候補としても挙げられたこと。 ○令和2年度【初級編】参加者アンケートにおいて、歯科保健事業のアプローチに今後取り組んでいきたいとする保険者が多数あったこと。

講師候補	案とした理由	
所属	氏名	
神奈川歯科大学大学院歯学研究科 災害医療・社会歯科学講座 教授／博士（歯学）	山本 龍生 氏	<ul style="list-style-type: none"> ○平成30年度、令和2年度【初級編】において講師を務めていただいており（令和2年度のテーマは『歯科から考える生活習慣病対策』）、受講者から大変好評であったこと。 ○歯科保健事業に関し、幅広くご講義いただける講師であること。
日本アイ・ビー・エム 健康保険組合 予防歯科 歯学博士	加藤 元 氏	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年度【初級編】において講師を務めていただいており（令和2年度のテーマは『全身の健康づくりの一環としての歯科口腔保健』）、受講者から大変好評であったこと。 ○歯科保健事業に関し、幅広くご講義いただける講師であること。

参考

令和2年度 保険者協議会開催の研修会スケジュール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度 開催予定月	保健活動部会 主 催			☆☆		☆☆	☆ ☆				☆		
	データ分析部会 主 催		☆			専門職編	中・上級編				保健事業に 関する研修会		
令和2年度 実 施 月	保健活動部会 主 催				(7/20～8/14)		☆ ☆		☆ ☆		(12/1～12/18)		
	データ分析部会 主 催		(※)		初級編 (動画配信)	専門職編 (集合研修)	中・上級編 (集合研修)				保健事業に 関する研修会 (動画配信)		

(※) 「初級編」と「データ分析に関する研修会」は、撮影・編集の作業を同時期に実施することで費用の低減を図り、動画配信を行った。

今後の流れについて

本日ご協議いただいた内容をもとに、事務局で講師への調整を行う。